

千葉県パートナーシップ宣誓制度
宣誓者アンケート
集計結果報告書

令和2年2月
千葉県

調査概要

○目的

「千葉市パートナーシップ宣誓制度」の今後のあり方や本市の施策への参考とすることを目的とする。

○対象者

令和元年9月末までに、千葉市パートナーシップ宣誓制度による宣誓を行った者90人

○調査期間

令和元年10月7日（月）～令和元年10月24日（木）

○調査方法

調査票を対象者に郵送し、回答した調査票を郵送する方法又はちば電子申請サービス※による方法により回収した。

※自宅や職場などの身近な場所からインターネットを通じて行政手続きができるサービス

○回収状況

回収数：42人／90人（回収率 46.7%）

・うち、郵送：30人／42人（71.4%）

・うち、ちば電子申請サービス：12人／42人（28.6%）

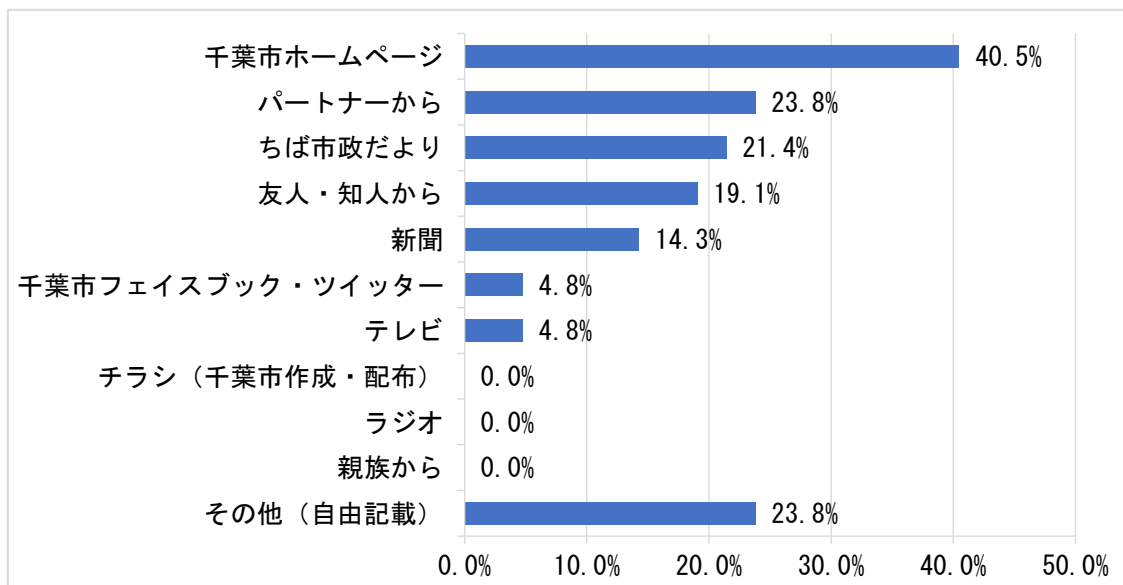
○留意事項

- ・集計結果の数値は、原則として回答割合（%）を表記し、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを表記する。このため、単数回答の合計が100.0%とならない場合（例：99.9%、100.1%）がある。また、一人の回答者が複数の回答をしてもよい質問では、回答比率が100.0%を上回ることがある。
- ・回答割合（%）は、質問ごとに回答件数を回答者数で除して算出する。
- ・回答者を限定している質問において、質問対象者以外の回答は無効とする。

（例：Q3「パートナーシップ宣誓証明書・カードを申請などに既に利用（提出）しましたか。（1つだけ選択）」に対し「利用（提出）していない」と回答した者が、Q4「『Q3』で「利用（提出）した」と回答した方に伺います。その内容を教えてください。（複数選択可）」に回答したもの）

集計結果

Q 1 この制度を何で知りましたか。(複数選択可)



《回答者数》42人

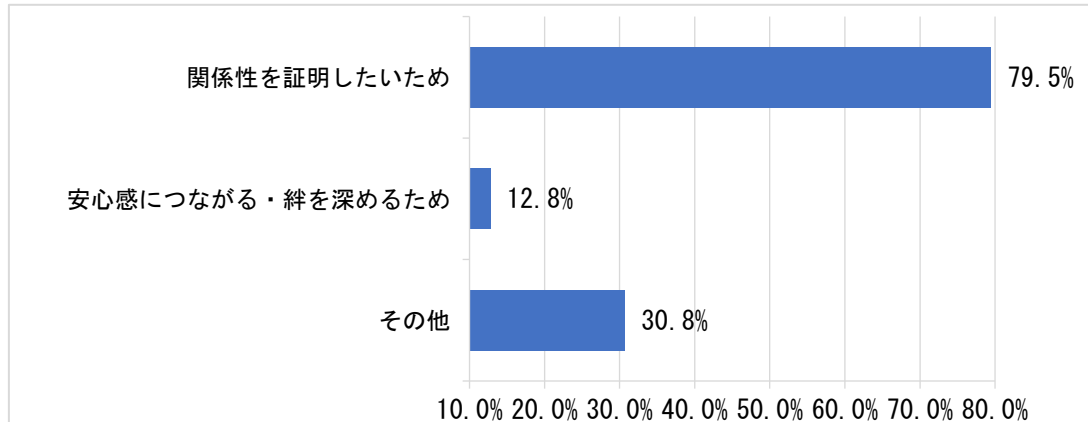
《無回答者数》0人

回答	件数	割合
千葉市ホームページ	17	40.5%
パートナーから	10	23.8%
ちば市政だより	9	21.4%
友人・知人から	8	19.1%
新聞	6	14.3%
千葉市フェイスブック・ツイッター	2	4.8%
テレビ	2	4.8%
チラシ（千葉市作成・配布）	0	0.0%
ラジオ	0	0.0%
親族から	0	0.0%
その他（自由記載）	10	23.8%

【その他（自由記載）の内容】

- ・インターネットのニュース等：6件
- ・SNS：4件（うち、市長ツイッター2件）

Q2 宣誓をしようと思ったきっかけ（理由）はなんですか。（自由記載）



《回答者数》39人

《無回答者数》3人

【回答の内訳・内容】

【関係性を証明したいため】31件

○内容（抜粋）

- ・同性だと結婚できないので、パートナーに何かあった時に困るため。
- ・夫婦別姓・事実婚のため、何か保証が欲しかったため。
- ・最近では同性パートナー同士であっても、配偶者と同等に扱ってもらえる保険や家族割引制度が増えてきており、その際に証拠として提出できるカードや証明書を取得したかったため。

【安心感につながる・絆を深めるため】5件

○内容（抜粋）

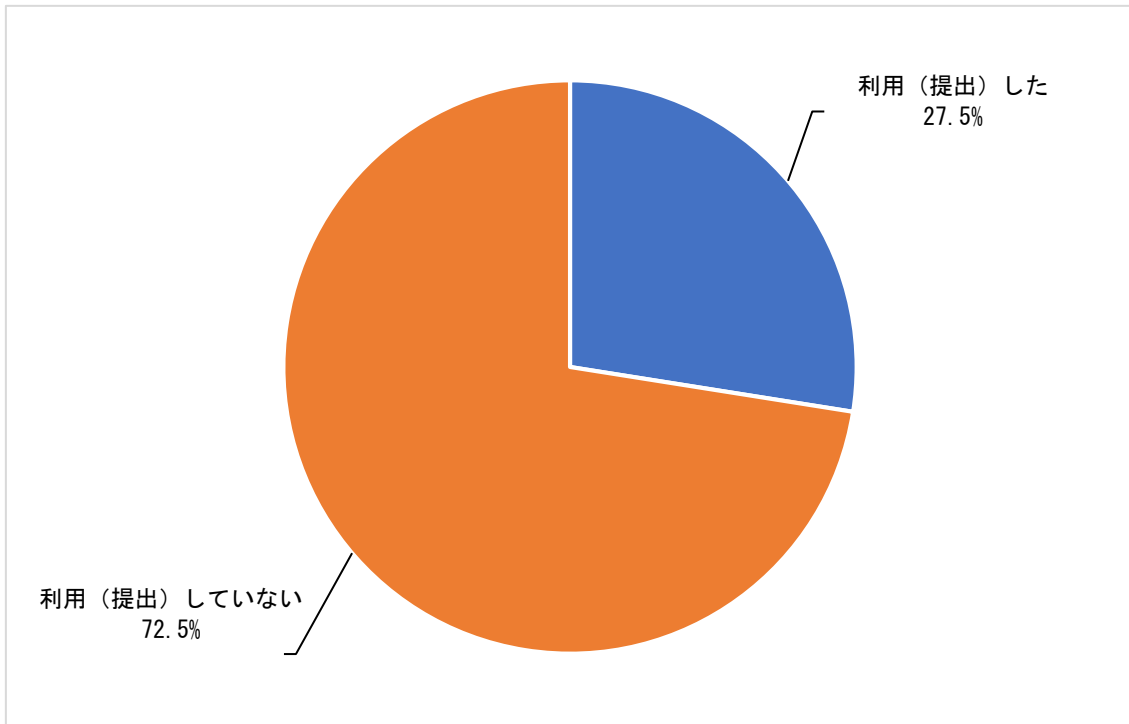
- ・パートナーとして認められることは、安心につながるため。
- ・パートナーとの絆を今まで以上に深めるため。

【その他】12件

○内容（抜粋）

- ・LGBTという存在がいることを知ってほしいため。
- ・千葉市の今後の活動に期待をしており、スタートで少しでも多くの人が賛同すれば、少なからず変化が起こせると思ったため。
- ・パートナーと付き合い初めてから、節目の年であったため。

Q 3 パートナーシップ宣誓証明書・カードの交付を希望された方に伺います。
パートナーシップ宣誓証明書・カードを申請などに既に利用（提出）しましたか。
（1つだけ選択）

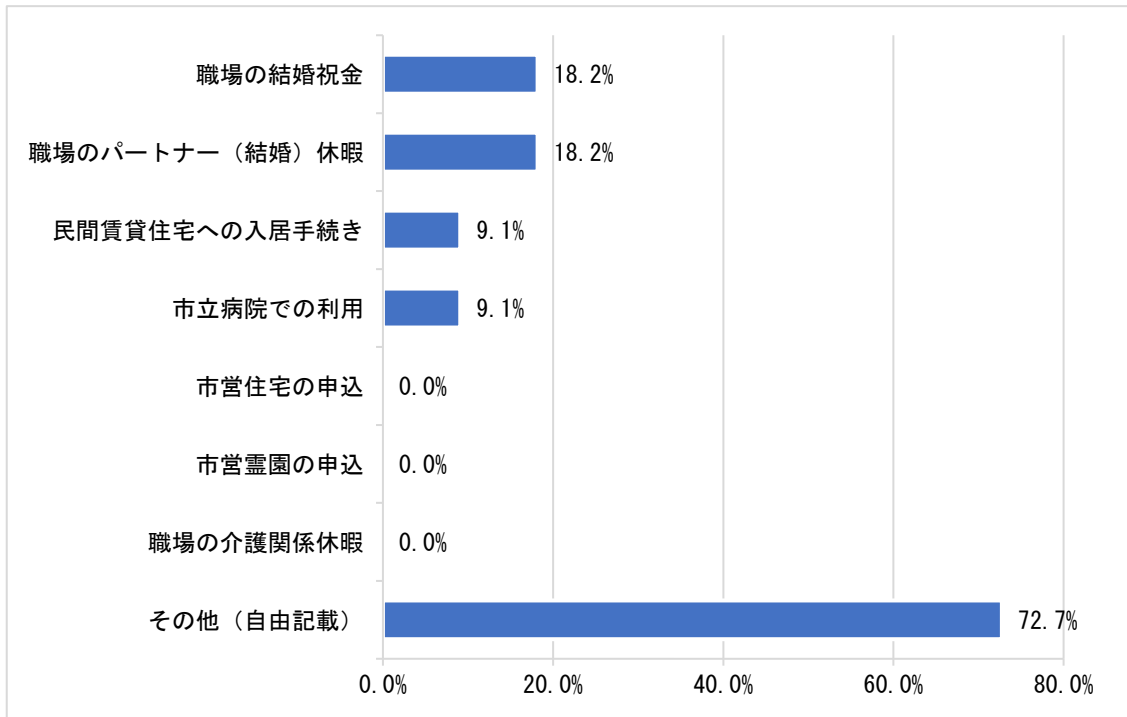


《回答者数》40人

《無回答者数》2人

回答	件数	割合
利用（提出）した	11	27.5%
利用（提出）していない	29	72.5%

Q4 「Q3」で「利用（提出）した」と回答した方に伺います。その内容を教えてください。（複数選択可）



《回答者数》11人

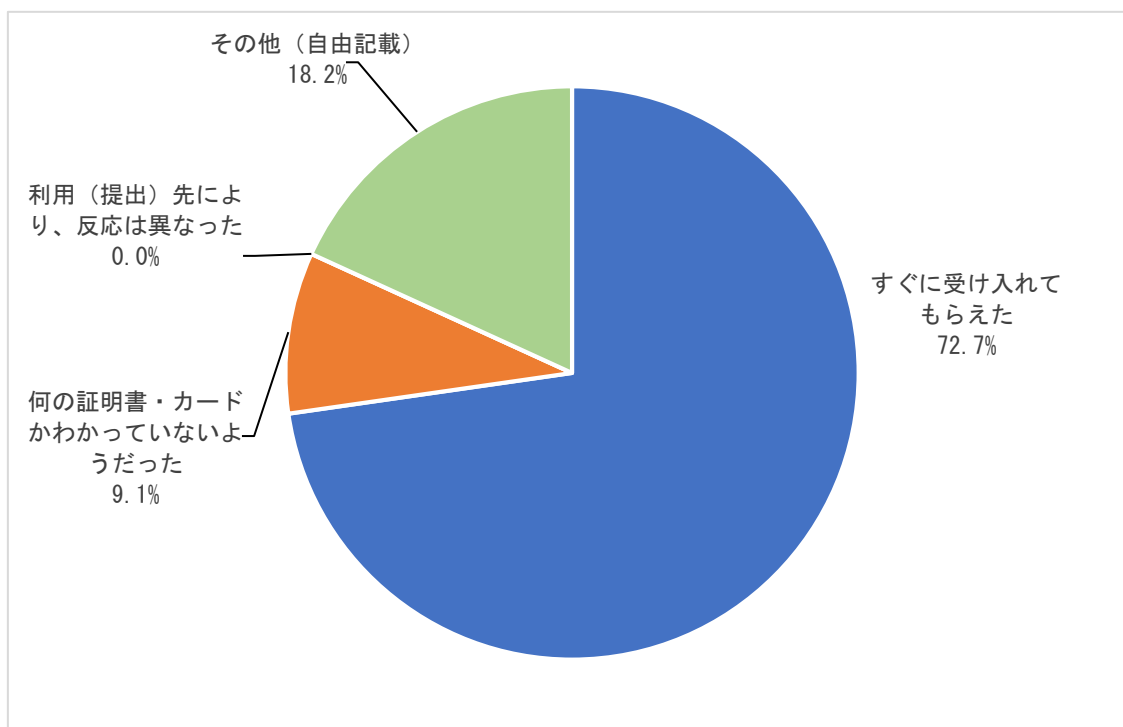
《無回答者数》0人

回答	件数	割合
職場の結婚祝金	2	18.2%
職場のパートナー（結婚）休暇	2	18.2%
民間賃貸住宅への入居手続き	1	9.1%
市立病院での利用	1	9.1%
市営住宅の申込	0	0.0%
市営霊園の申込	0	0.0%
職場の介護関係休暇	0	0.0%
その他（自由記載）	8	72.7%

【その他（自由記載）の内容】

- ・携帯電話の家族割引サービスへの申込：3件
- ・公的機関での手続き：2件
- ・保険の家族登録サービスへの申込：1件
- ・クレジットカードの家族カード発行の申込：1件
- ・会社の福利厚生：1件

Q5 「Q3」で「利用（提出）した」と回答した方に伺います。相手の反応はどうでしたか（ご自身が感じたことを、そのままお答えください）。（1つだけ選択）



《回答者数》11人

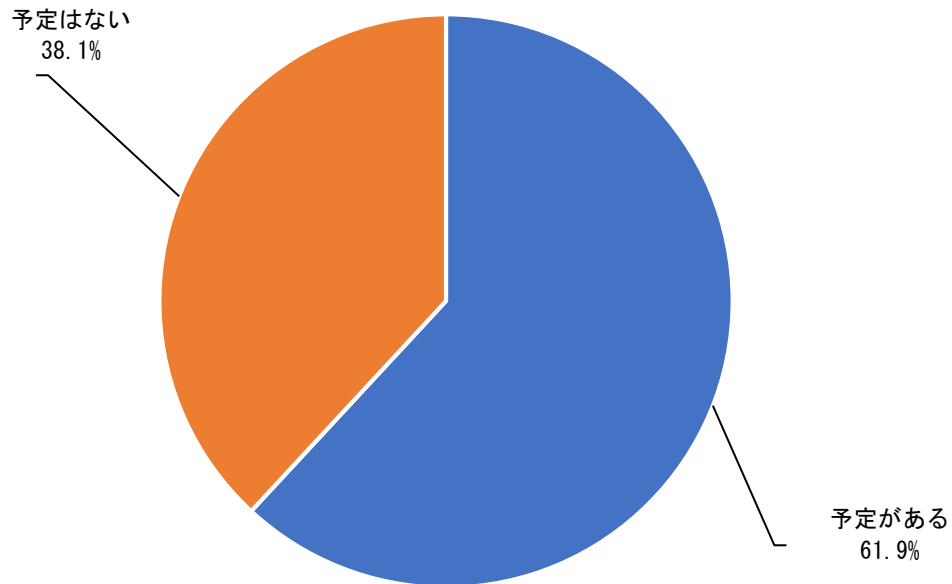
《無回答者数》0人

回答	件数	割合
すぐに受け入れてもらった	8	72.7%
何の証明書・カードかわかっていないようだった	1	9.1%
利用（提出）先により、反応は異なった	0	0.0%
その他（自由記載）	2	18.2%

【その他（自由記載）の内容】

・利用（提出）先にて対応を検討中：2件

Q6 パートナーシップ宣誓証明書・カードの交付を希望された方に伺います。
 今後、パートナーシップ宣誓証明書・カードを申請などに利用（提出）する予定
 はありますか。（1つだけ選択）

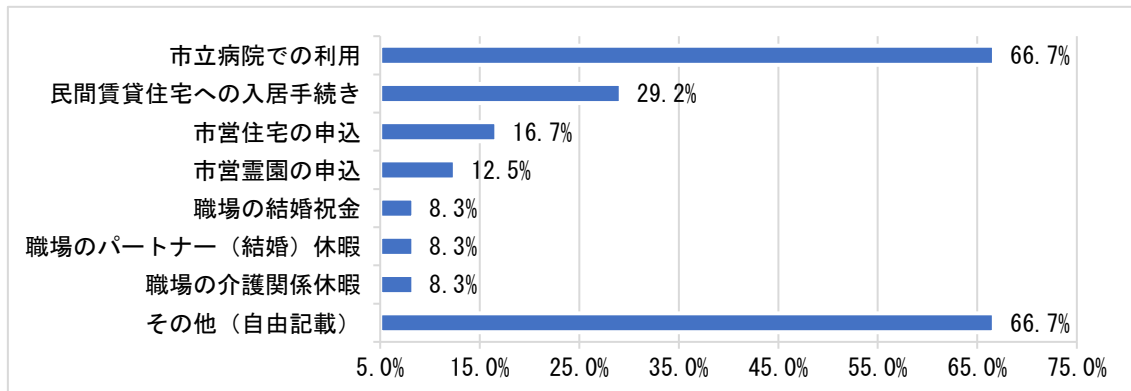


《回答者数》42人

《無回答者数》0人

回答	件数	割合
予定がある	26	61.9%
予定はない	16	38.1%

Q7 「Q6」で「予定がある」と回答した方に伺います。その内容を教えてください。
(複数選択可)



《回答者数》24人

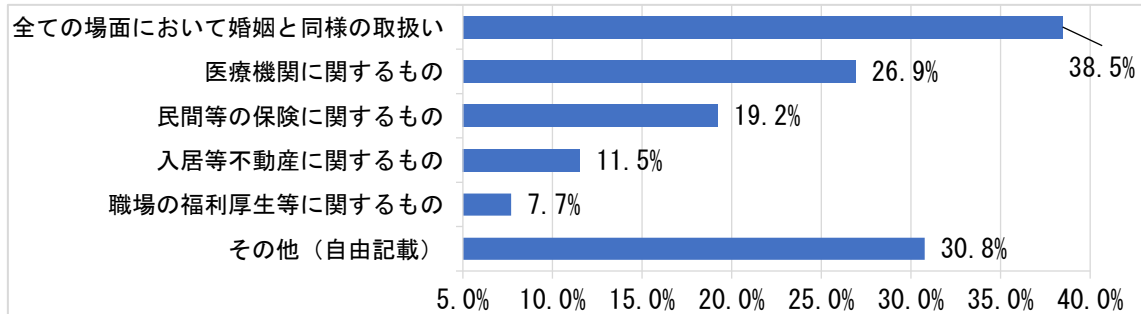
《無回答者数》2人

回答	件数	割合
市立病院での利用	16	66.7%
民間賃貸住宅への入居手続き	7	29.2%
市営住宅の申込	4	16.7%
市営霊園の申込	3	12.5%
職場の結婚祝金	2	8.3%
職場のパートナー(結婚)休暇	2	8.3%
職場の介護関係休暇	2	8.3%
その他(自由記載)	16	66.7%

【その他(自由記載)の内容】

- ・市立以外の病院での利用：3件
- ・携帯電話の家族割引サービスへの申込：2件
- ・住宅ローン関係の手続き：2件
- ・施設利用申込：2件
- ・公的機関での手続き：1件
- ・クレジットカードの家族カード発行の申込：1件
- ・生命保険加入に関する手続き：1件
- ・海外旅行の保険加入：1件
- ・年金の受け取り：1件
- ・映画館での夫婦割引：1件
- ・職場での扶養に関する手続き：1件

Q 8 パートナーシップ宣誓証明書・カードについて、日々の生活において、どのような場（場面）で利用できるよくなるとう良いと感じますか。（自由記載）
※ない場合は、記載不要



《回答者数》 26人

《無回答者数》 16人

【回答の内訳・内容】

【全ての場面において婚姻と同様の取扱い】 10件

○内容（抜粋）

- ・すべての場面において、法律婚と同等の扱いなされるよう。

【医療機関に関するもの】 7件

○内容（抜粋）

- ・病気や事故の時、家族と同様に対処したい。

【民間等の保険に関するもの】 5件

○内容（抜粋）

- ・生命保険の受取人氏名を書く際

【入居等不動産に関するもの】 3件

○内容（抜粋）

- ・民間の不動産物件を借りる際

【職場の福利厚生等に関するもの】 2件

○内容（抜粋）

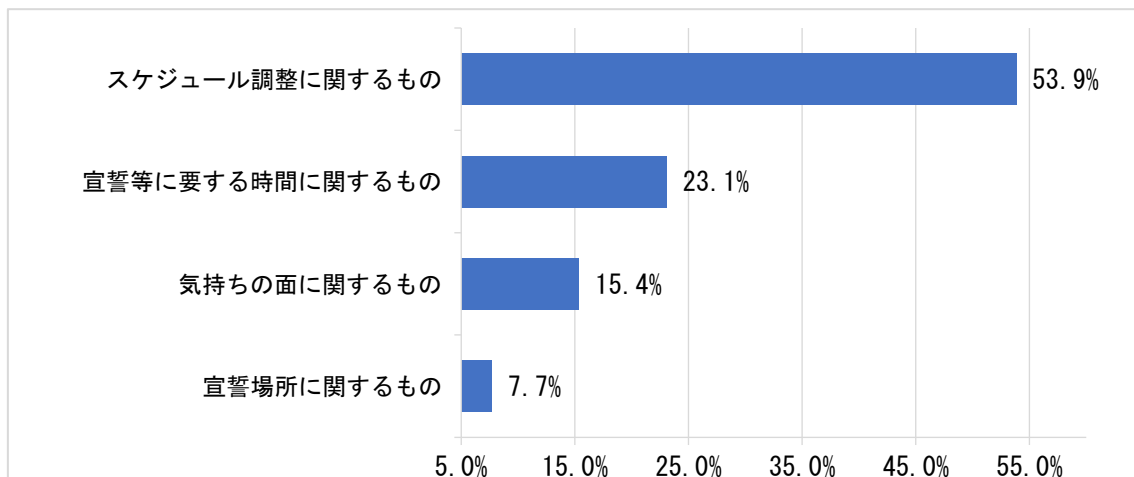
- ・職場での結婚祝金、パートナー休暇、介護関係休暇の申請の際

【その他】 8件

○内容（抜粋）

- ・税金の控除
- ・葬儀で喪主を決める際

Q9 宣誓のために、パートナーの方と市役所まで来ていただくことは、負担であると感じましたか。感じた場合は、その理由を教えてください。(自由記載)
 ※感じなかった場合は、記載不要



《回答者数》 13人

《無回答者数》 29人

【回答の内訳・内容】

【スケジュール調整に関するもの】 7件

○内容（抜粋）

- ・お互いのスケジュール調整が必要であること。
- ・平日のみの対応のため、仕事の休みを合わせるのに手間取った。

【宣誓等に要する時間に関するもの】 3件

○内容（抜粋）

- ・来庁自体は負担ではなかったが、証明書発行までに思ったより時間がかかった。

【気持ちの面に関するもの】 2件

○内容（抜粋）

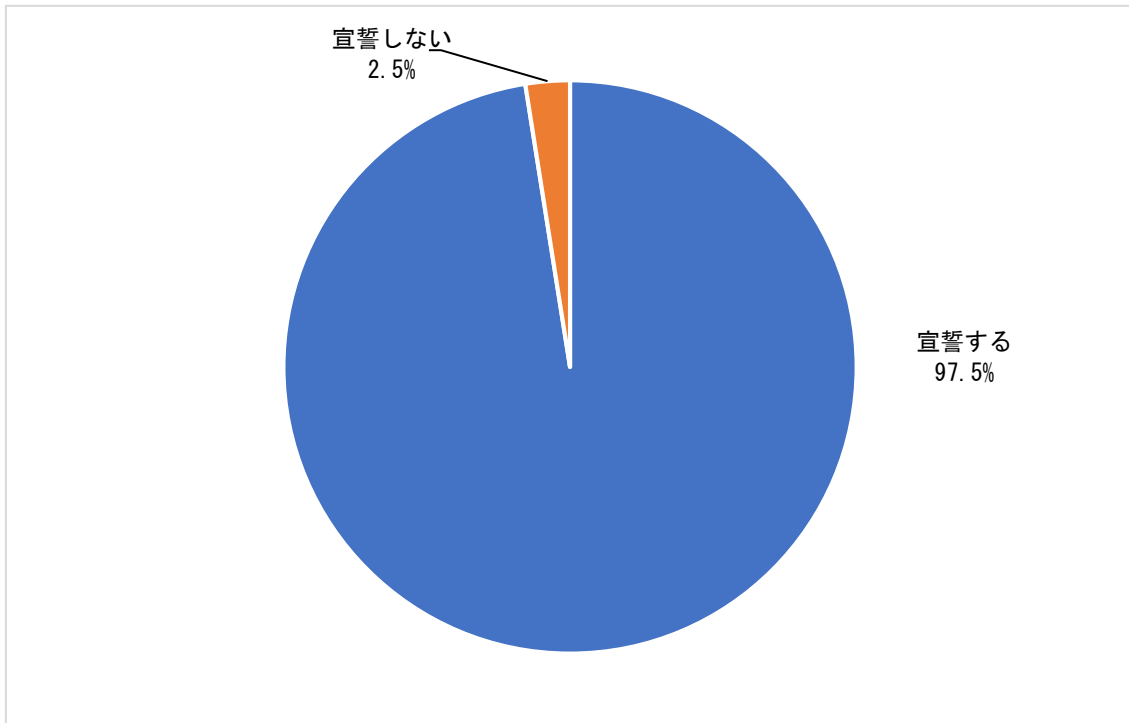
- ・知り合いの話だが、自分たちが同性愛者のカップルだとわかってしまう状況で、市の職員と手続きや、やりとりをしなければいけないこと自体が、怖かったり、恥ずかしかったりと、負担と感ずくという人もいた。

【宣誓場所に関するもの】 1件

○内容（抜粋）

- ・市役所まで行くことは高齢者には大変であり、せめて区役所での対応としてほしい。

Q10 千葉市以外の自治体へ転出（引っ越し）し、転出先にパートナーシップ宣誓制度があった場合、改めて宣誓をしますか。（1つだけ選択）

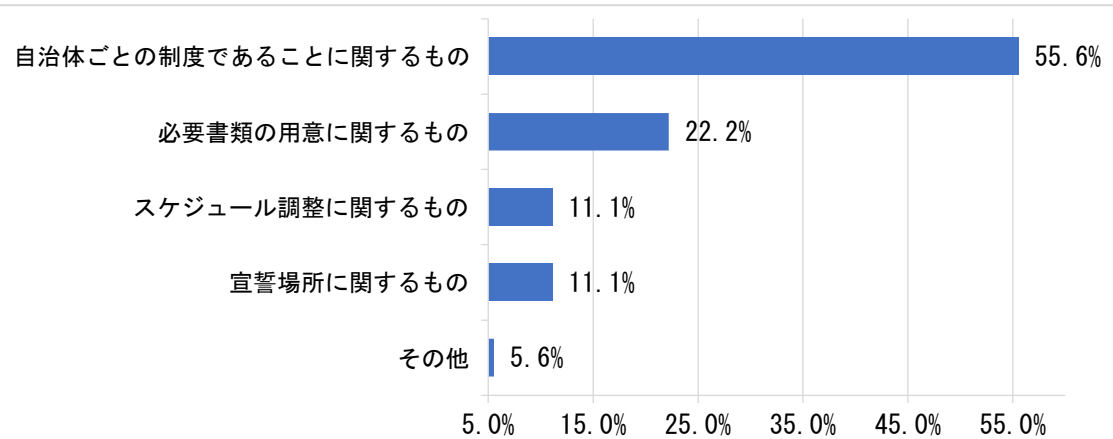


《回答者数》40人

《無回答者数》2人

回答	件数	割合
宣誓する	39	97.5%
宣誓しない	1	2.5%

Q11 「Q10」で「宣誓する」と回答した方に伺います。改めて宣誓をすることは、負担と感じますか。感じる場合は、その理由を教えてください。（自由記載）
※感じない場合は、記載不要



《回答者数》 18人

《無回答者数》 21人

【回答の内訳・内容】

【自治体ごとの制度であることに関するもの】 10件

○内容（抜粋）

- ・本来的には自治体という行政上の区分により、制度の有無を考慮しなければならないこと自体が煩瑣であるため。
- ・パートナーシップを解消していないのに再宣誓するのは、スムーズでないため。

【必要書類の用意に関するもの】 4件

○内容（抜粋）

- ・また一から必要書類を用意すること。

【スケジュール調整に関するもの】 2件

○内容（抜粋）

- ・手続き可能な日時に合わせて二人で仕事の休暇を取る必要があり、調整が負担になる時期もあるため。

【宣誓場所に関するもの】 2件

○内容（抜粋）

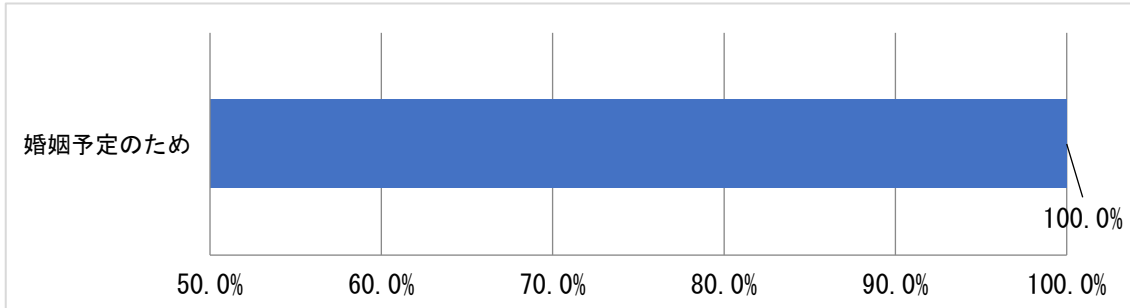
- ・申請する場所や交通費によっては負担とを感じる。

【その他】 1件

○内容（抜粋）

- ・手続きが繁雑なら負担に感じる。

Q12 「Q10」で「宣誓しない」と回答した方に伺います。その理由を教えてください。（自由記載）



《回答者数》 1人

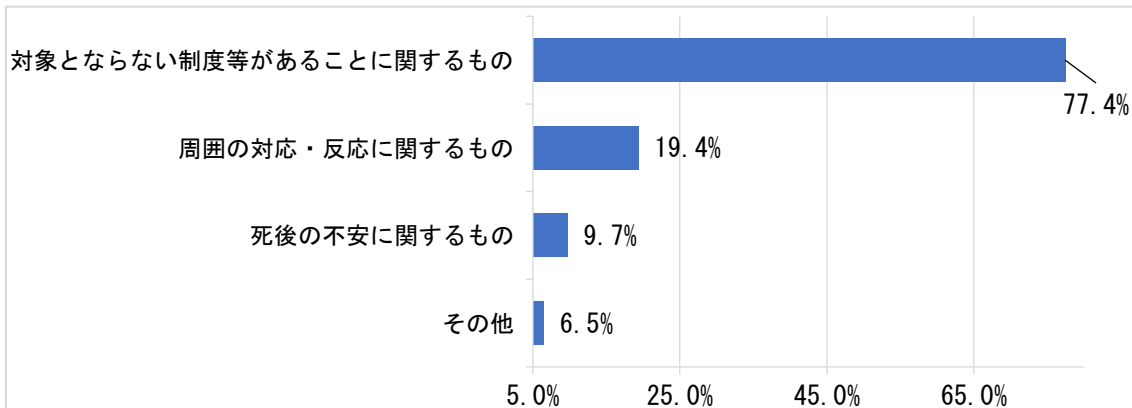
《無回答者数》 0人

【回答の内訳・内容】

○内容

【婚姻予定のため】 1件

Q13 法律上の婚姻をしていないことによる困り事がありますか。ある場合は、その内容を教えてください。（自由記載）
※ない場合は、記載不要



《回答者数》31人

《無回答者数》11人

【回答の内訳・内容】

【対象とならない制度等があることに関するもの】24件

○内容（抜粋）

- ・税金や保険料、年金の面で法律上の婚姻の場合より多くの負担を感じる。
- ・職場において、介護休暇申請が出来るか不透明

【周囲の対応・反応に関するもの】6件

○内容（抜粋）

- ・人によっては、社会的に脆弱な関係性だとみなされる。その上で「結婚する気がない」といったハラスメント的な言葉をかけられることもある。
- ・家族である事を認めてもらえない事

【死後の不安に関するもの】3件

○内容（抜粋）

- ・死後、つながっているものがない。

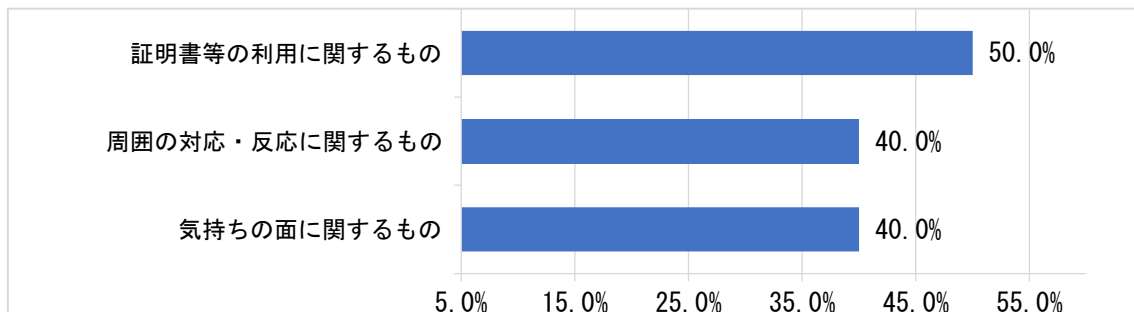
【その他】2件

○内容（抜粋）

- ・パートナーという定義があいまいで説明に戸惑う。

Q14 宣誓の前と後で、生活の中などでの変化はありましたか。ある場合は、その内容を教えてください。（自由記載）

※ない場合は、記載不要



《回答者数》 10人

《無回答者数》 32人

【回答の内訳・内容】

【証明書等の利用に関するもの】 5件

○内容（抜粋）

- ・パートナーに何かあった際に、休暇が取れる権利や、慶弔金が受け取れるというマジョリティの人達が当たり前を受けられている恩恵を受けることができるようになったことは、よい変化だと感じている。

【周囲の対応・反応に関するもの】 4件

○内容（抜粋）

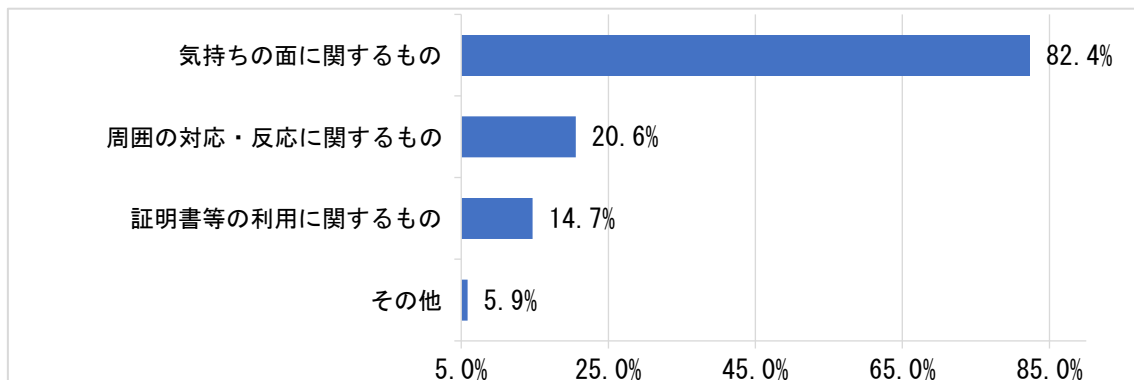
- ・職場に証明書を提出した後、会社の人達から温かく受け入れられ認めてもらったので、非常に生活しやすくなった。
- ・証明カードひとつで関係性を説明できるため、カミングアウトしやすくなった。

【気持ちの面に関するもの】 4件

○内容（抜粋）

- ・宣誓カードをいつも財布の中に入れて生活している。それだけに、自分にもしものこと（事故・外出先での突然死など）があった場合でも、パートナーに連絡が行く可能性がものすごく高くなったような安心感がある。
- ・改めてふたりのパートナーシップを考えるようになった。

Q15 宣誓をしてよかったと思うことは、どんなことですか（具体的事例ではなく、気持ちの面に関する回答でも構いません）。（自由記載）
※ない場合は、記載不要



《回答者数》 34人

《無回答者数》 8人

【回答の内訳・内容】

【気持ちの面に関するもの】 28件

○内容（抜粋）

- ・パートナーとの精神的な結びつきが強まったように感じる。
- ・気持ちの面で、安心することが多くなった。
- ・自治体に公的に認められることで、社会生活に参画する気持ちが高まった。

【周囲の対応・反応に関するもの】 7件

○内容（抜粋）

- ・周りから入籍同様祝福された。
- ・証明書等を見せることで、2人の関係性を信頼されるようになった。

【証明書等の利用に関するもの】 5件

○内容（抜粋）

- ・証明書があることで、パートナーとの関係性の証明を求められた時に細々とした説明をしなくて済む。

【その他】 2件

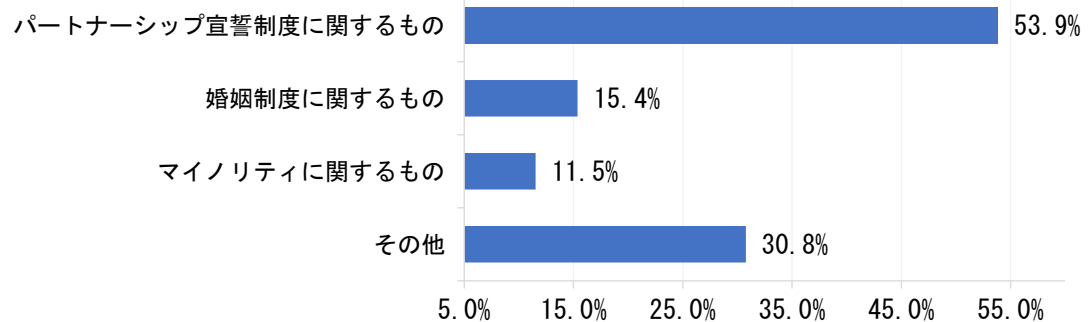
○内容（抜粋）

- ・「結婚記念日」のような記念日ができたこと。

Q16 今後の市の施策に対し、要望などはありますか。(自由記載)

※ない場合は、記載不要

※今後の参考とさせていただきます。



《回答者数》**26人**

《無回答者数》**16人**

【回答の内訳・内容】

【パートナーシップ宣誓制度に関するもの】**14件**

○内容（抜粋）

- ・まだまだ知られていない制度だと思うので、普及や広報に努めてほしい。
- ・県や国レベルでの制度となるよう、パートナーシップ制度を実施している自治体と連携して要望して行ってほしい。

【婚姻制度に関するもの】**4件**

○内容（抜粋）

- ・まずは夫婦別姓を実現すべく、千葉市でも尽力してほしい。
- ・同性同士の婚姻

【マイノリティに関するもの】**3件**

○内容（抜粋）

- ・マイノリティにもやさしい市政であってほしい。
- ・同性「カップル」だけでなく、さまざまな性的マイノリティ、あるいはさまざまなマイノリティの人びとが安全に暮らせる街になるような施策を実施してほしい。

【その他】**8件**

○内容（抜粋）

- ・これからも全国初となる画期的な施策を打ち出し、千葉市のよいところをアピールして行って欲しい。
- ・これからも古い習慣を捨てた新しい取り組みにどんどんと挑戦し、若い力で活気ある市になることを期待している。

千葉県パートナーシップ宣誓制度宣誓者アンケート 集計結果報告書

作 成 千葉県市民局生活文化スポーツ部男女共同参画課

〒260-8722

千葉市中央区千葉港1番1号

TEL : 043-245-5060

FAX : 043-245-5539

Mail : danjo.CIL@city.chiba.lg.jp